



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和6年11月18日
第18号

ベニ子とほととぎす

校長 清水利浩



東雲祭の日、保護者の方から、草花の苗をいただいた。ベニ子が眠っている中庭に植えてくださいと。苗の名前を聞くと、「ほととぎす」という。苗には、2~3つほどの群青色した小さな花を咲かせている。

秋から冬になると一度枯れるが、根は年を越し、春になると芽を出して花を咲かせると教えてくれた。

.....

ベニ子は、9月末に亡くなり、ベニ子池の東側の小高い丘で眠っている。この場所を「ベニ子の丘」と名前を付けようと思っている。これを受けて、技術科の阿部先生が、木製の立派な彫刻をほどこし、案内表示を作成してくれた。

作成してくれた。

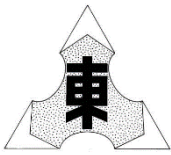
「ほととぎす」というと、私は、鳥の名前だと思っていた。戦国時代の武将が、「泣かぬなら、.....」でも登場する。さらに調べてみると、「ほととぎす」という植物は、花卉の斑点が、鳥のホトトギスの胸の模様に似ていることから名付けられた。また、花言葉は、「永遠」「永遠に忘れない」などということばが込められている。

まさに、「ベニ子の丘」に添えるのにぴったりな植物だと思う。簡単に30余年というが、どれだけの長い月日を熊谷東中学校の人気者として私たちを見守ってくれたのだろう、そんなベニ子のこと。

今度は、私たちが、ベニ子がいたことを語り継いでいかねばならないのかなと思う。今年の東雲祭のスローガン「つなぐ」であった。ディズニーの映画での「リメンバー ミー」のようですが。

ベニ子の丘の「ほととぎす」が、毎年芽を出して、可憐な花を咲かせることで、ベニ子のことを思い出させてくれると思う。





令和6年度の歩み(10月)



新人戦県大会壮行会【10月7日(月)】



生徒朝会(図書委員会)【10月9日(水)】

若獅子カレー(給食)【10月10日(木)】



前期終業式【10月17日(木)】



後期始業式【10月21日(月)】



生徒会引継式【10月22日(火)】



東雲祭【10月25日(金)】

スローガン 「ツナグ～想いを声に響かせよう 銀河のカナタまで～」

